



オンライン生徒総会

生徒会スローガン **破** ~新しい一中を創ろう~

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、本県は緊急事態宣言が発令されていますので、昨年同様、オンラインによる生徒総会を6月17日（木）に行いました。

開催に当たって、言うまでもなく生徒会活動は、生徒のためにある組織で、生徒が力を合わせて取り組まなければならない活動であり、皆さん一人一人が生徒会の一員であり、一人一人が主役なのです。一中での学校生活を、より充実させるために、生徒会活動をどのように改善したらよいかを考え、行動に移し、自分たちの手で、生徒全員が安全で、安心できる学校にすることです。そのためにも、「生徒会があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが生徒会のために何を成すことができるのかを問うて欲しい。」と話をしました。

会長
今年度のスローガン「破」へ新しい一中を創ろう～のよに全校生徒が自分達で行動して自分の手で共に活発な学校を創るためにたいです。また執行部や自分自身も今までとは違う新しい自分へ成長できるように頑張ります。

副会長
今年度も、コロナウイルス対策により、不自由なこともあると思います。その中で学校を元気に盛り上げ「新しい一中」を創れるようこれからがんばっていきます。

書記
書くことは得意ですが、読むことが苦手なので、上手い内容をまとめるようにしたいです。
新しい一中創りに励んでいきます。

学習委員長
初めての取り組みにも積極的にやっていきたい。

文化・図書委員長
図書や放送が充実した学校を作りたい！
いろんなことに、積極的に取り組んで行く。

保健委員長
健康的で楽しい、中らしい一年を過ごせるようにがんばります。



生活委員長
コロナ禍で、まだまだ不慣れなところもあると思うけど、自分がやれることは一生懸命に頑張っていきたい。自分にとっていろいろなと学べるような時間にしていきたい。

聞く耳をもとう

自分の間違いや欠点を指摘されるのは、誰しも気分のよいものではありません。だからお互い、人からの注意は、内心ではつい嫌な気分になって、反発したり言い訳したりしがちになります。けれどもそんな時こそ、自らの感情の動きにとらわれず、**素直な心で耳を傾けることが大切ではないでしょうか。**親、兄弟、姉妹等の身内ならともかく、他人が面と向かって、間違いや欠点を指摘するのは簡単なことではありません。言わなくてもよいことを言って、わざわざ嫌がられることはないと思う人が多いと思います。そんな中で、あえて言いたくないことを言ってくれる人は貴重な存在です。その声に耳を傾け、一時の感情に左右されずに指摘された、間違いや欠点を認める。そこから、よりよい自分へと向上する歩みが始まるのです。心地よいことなら誰でも聞き入れられる。しかし、不快なことを言われても、それが真実なら受け入れるのが、真に聞く耳を持つということで、素直な心で聞くということが、実は自分を成長させるために1番必要なことなのです。

